

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2025年12月20日

事業所名：放課後等デイサービス こばんはうさくら さいたま見沼教室

対象人数（保護者）15人 回答者数 11人 回収 73.3%

	チェック項目	はい	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9		2		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10		1		
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	3	7	児童館や他の放課後クラブのお友達とも交流があればいいのになと思います。	難しいところでもありますが、今後検討させて頂きたいと思います。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10		1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10	1			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1			
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	1	3		保護者会の他、リユース会を通じて保護者同士の交流の機会につなげていきたいと思います。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11				
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	1		物が壊れて帰ってくることが多い どう壊れたのかの説明もない、壊れた部品もない	把握が出来ておらず、不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。今後このようなことがないよう改めて共有させて頂きます。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10		1		
非常時等の対応	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11				
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8		3		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10		1		地震や水害等の災害に備え、避難訓練や引き渡し訓練を定期的に行なわせていただいています。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9		2		
満足度	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1	2		送迎時やお電話、LINE等も使用し怪我等の報告や連絡をしっかりと行っていきたいと思います。
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	11				
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	11				
	29 事業所の支援に満足していますか。	10	1			満足していただけるよう、スタッフ一同精進させて頂きます。

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表日

2025年 12月 20日

事業所名

こばんはうさくら さいたま見沼教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		ホールと教室に分けて自由時間や活動時間を過ごしている。時には中庭や廊下も活用している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	3	4	職員が足りない時には朝礼時に共有しお手伝いをお願いしている	職員の人数は適切ではあるが、個別対応が必要な児童がいる為足りないことがある
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		1 毎日の清掃の他、曜日で場所を決めて掃除や片付けを行っている	細かいところの掃除が不十分と思う使用したものが出っぱなしになっており片付けや整理が必要
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		1 リラックスルームや廊下など必要に応じて場所を分けている	一人ひとりの部屋はない
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		1	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		0	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		3 毎月の会議で改善点を話し合う機会が設けられている	現場職員の意見を取り入れ業務内容を改善しタスク時間と見合った労働にすることが必要
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4		3	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		1 必要に応じて発達研修を行っている	
適切 な 支 援 の 提 供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		0	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		1 年に一度アセスメントシートの記入を保護者にしていたで、ニーズも確認している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		0 意思決定支援会議を通して検討している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		0 計画の細分化を行うことによりより細やかな支援につなげている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		1	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		0	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		3 日々の活動は個々に、教室全体の活動はチームで行っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		0	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		1 集団の活動の中でも個別対応が必要な児童にはスタッフが寄り添う等し活動計画が作成されている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		2	学校送迎のため、支援前の打ち合わせが行えないときもある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		0 振り返りを行い、必要に応じて日誌に記載し職員間の共有を図っている	

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	毎月モニタリングを現場のスタッフで行ったり、半年に一回保護者とモニタリング面談を行い次の支援計画に反映している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	1		出来ていないこともある
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	2	月に数回買い物体験の日には自らお昼を選んで購入する機会がある おやつを自ら選ぶことが出来る日もある	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	必要に応じて参加をしている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	学校送迎時に児童の申し送りの確認をしている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	児童発達支援クラスから継続児童の引継ぎや実際に現場に入り児童を知る機会がある	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2		障害福祉サービス事業所への移行経験はないが、他事業所と情報の交換は必要に応じて行う
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		保護者からのニーズは高い為今後の検討事項である
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時やLINE、面談等を通して共通理解を持てていると思う	
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時や体制が変わった時には説明を行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	半年に一度以上保護者と面談を行っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	面談時に説明を行っている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	要望や必要に応じて面談を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	1	リユース会の開催ができ、保護者同士またスタッフと保護者の交流ができ良かった	兄弟同士の交流は行えていない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	こぼんだよりやインスタグラムによる発信を定期的に行っている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		地域との交流は行っていない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルはスタッフがいつでも閲覧できるようにになっている。地震や水害、不審者に対する訓練を実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	アセスメントシートや面談時に確認をしている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1	同じような内容の物でもヒヤリハットの記載を行っている	ヒヤリハットは記載しているが事案について会議などで対策面を話し合えるといい
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0		